

令和4年度 第2回 菩提寺まちづくり協議会合同役員会

日時：令和 4年5月11日(水) 19:30～

場所：菩提寺まちづくりセンター多目的ホール

出席者 (敬称略)

まち協 鵜飼 栗津 川上 長島 中村 浅井長 田中 浅井基 大黒 小川 徳田

区 長 廣嶋(菩提寺) 湯浅(北山台) 森本(三上台) 山本(イワタニランド)

自治会 後藤(菩提寺副区長) 西村(サイドタウン自治会長) 立岡(みどりの村自治会長)

須谷(イワタニ自治会長) 山本(北山台自治会副会長)

欠席 早瀬(近江台自治会副会長)

会長報告

鵜飼会長

1) 会則変更

先の総会で、会則変更が承認されました。従来の八役会議が、区長代表を加えた体制で、代表者会議と変更されました

2) 会長代行

会長が何らかの事由により、職務を遂行できなくなった場合、川上副会長が会長職を代行することに決まりました

3) 各区へのお願い

まち協への分担金をお願いします。6月30日までに、振込もしくは直接中村会計へお渡ししていただけますようお願いいたします

4) 防災訓練のテーマ

私案ですが、災害時に必要と思われる安否確認グループの組織を各区で創設してもらってはどうかと提案します。

まち協の防災訓練のテーマは福祉安全委員長の浅井さんと相談して改めて提案します。

5) 湖南省消防団火災防御訓練

この訓練により、6月5日(日)午前7時にサイレンになります。

6) 備品更新

コミュニティセンターの備品が抗菌仕様のものに更新されます。それに伴い、長机 15 台、パイプ椅子 30 脚、収納用ラック 2 台が、希望区に無償譲渡されます

7) 電気代の値上げ

湖南電力の値上げにより、まちセンの電気代が上がります

(質問)

備品の譲渡は、いつ申し込めばいいのか？

(回答)

まちセン事務所で取りまとめるので、随時受け付けます

(質問)

どのような椅子に変わるのか？今と同じパイプ椅子では困る

(回答)

現在のパイプ椅子よりは、よくなるはずと思います

協議事項及び承認事項

○自治会からの連絡・要望等

● 菩提寺

5月22日に対面での総会を予定していましたが、書面決議となり、先日終了し、すべての議案の承認を得ました

夏祭りを開催するのか、また、どのように行なうのか、各区の意見を聞かせてほしい

6月3日に各組長の意見を聞く予定

秋に開催される防災訓練の内容を6月4日の防災士会の中で決める予定

● 三上台

4月19日定例役員会を開催しました

夏祭りに関して、回覧板でアンケートを実施し、その結果に応じて開催の是非を決定する

自治会員の高齢化に伴い、役員の成りてが少なくなっているため、組織の見直しを今年度の目標にしている

● ハイウェイサイドタウン

5月26日に笹尾トンネルの夜間点検工事が予定されている

夏祭りは、お楽しみ会を開催し、夕方に花火を打ち上げる予定です

● みどりの村

5月7日班長会議を開催予定

5月29日側溝掃除を行います

夏祭りに関して、コロナ禍の場合と通常パターンでの開催を検討中

● イワタニランド

夏祭りは中止の方向で検討中

● 北山台

5月7日全体会議を開催し、美化作業を6月5日に行う予定です

夏祭りに関しては、祭事年間計画のアンケートを行い、その結果を踏まえて、会議で討議する予定です

● 近江台

5月22日班会議を開き、次年度の役員候補を決めて、夏祭りの手伝いを行ってもらおう

5月28日役員会議で、夏祭りの開催に関しての最終決定をする

もし、中止の場合、こども神輿と夜のイベントは行なう

○福祉・安全委員会報告 浅井長委員長

【報告事項】

1. 菩提寺「すくすく食堂」の開設について

1) 第47回(4/16開催済み)

・参加者:64名(子どものみ)

・メニュー:ちらし寿し(テイクアウト)

・“遊びと学ぶ”の実施はなし

- 2) 第 48 回(5/21 開催予定)
 - ・メニューは「炊き込みピラフ」なお“遊びと学ぶ”は実施しない。
- 3) 第 49 回(6/18 開催予定)
 - ・メニュー等は未確定
2. 菩提寺「すくすく食堂」に対する寄付
 - ・県社協を通じて平和堂から商品券 24,000 円の寄付をいただいた。
 - ・県社協を通じてJA滋賀信金から商品券 8,000 円の寄付をいただいた。
 - ・商品券を現金化して 32,000 円を会計に繰入れ済み
3. 地域支えあい推進事業について
 - 1) まちづくり連絡会の開催(予定)
 - ・5月12日(木) 10時から開催
 - ・出席者は市高齢福祉課・社会福祉課、市社協、支えあい推進員、福祉・安全委員会代表者(支えあい推進事業責任者)
 - ・令和4年度の事業内容について協議をする。
 - 2) 「すくすく会議」(協議体)の開催(予定)
 - ・6月開催で調整中
 - ・区長、各区の民生委員 1 名、健康推進員代表、ボランティア団体代表、近江ちいろば会、市高齢福祉課、市社会福祉課、市社協、北中コーディネーター、支えあい推進員、支えあい推進事業責任者、まち協代表(福祉・安全委員会)
 - ・検討テーマは「移動支援」について⇒検討の進め方等
 - 3) 地域のことを話す場(仮称)を社協の協力を得て開始・・・4/19:9名+社協3名
 - 4) 安心応援ハウス事業「サロンでつどい」・・・4/13 今年度活動計画話し合い
参加者 5名
 - 5) ひきこもり支援「奏」さんのゴミ出しサービスの支援・・・民生委員会議での広報、住民とのマッチング
4. まち協カフェの利用状況
 - ・4月度:稼働日 20日 飲み物合計 420杯(=420名) 売上 64,500円

【承認依頼事項】

1. 中学生の居場所づくりとなる「SUKUSUKU かふえ」(フリースペース)への助成金支出
 - 1) 「SUKUSUKU かふえ」の事業目的・内容は添付資料に記載
 - 2) 同事業の年間予算を 10 万円として、そのうち 5 万円をまち協からの助成金として支出する。(湖南市社会福祉協議会からも 5 万円の助成金を得る)
 - 3) 同事業の管轄委員会は福祉・安全委員会とする。

(質問)

非常にいい取り組みなんです、登校拒否のこどもたちに対する支援や、元のクラスに戻るための支援もできないか？

(回答)

元々、支援の対象者はそのような登校拒否生徒だった。今後もコーディネータからそのような子どもたちに声掛けをして、集えるようお願いしていく

(質問)

対象となる生徒にどのように呼びかけていくのか？

10万円の支援金で今後対象者が増えてきたら、賄えるのか？

(回答)

コーディネーターがしっかりやってくれると思う

(承認結果)

全員賛成で承認されました

○文化芸術委員会報告 田中委員長

1. 歴史の小径整備作業

4月23日(土)9:00～11:00

今回は散策路の落葉、枯れ枝の除去を行いました。歴史の小径の入口から磨崖五輪塔、寺屋敷古墳まで。

参加者 4名

2. 文化芸術委員会・資料室運営協議会定例会

日時: 2022年4月23日(土)14:00～17:00

場所: 菩提寺まちづくりセンター

1) 合同役員会の報告

・今回は総会の議案書の内容を確認して合同役員会の中で承認された。

2) 文化芸術委員会の活動(令和4年度の活動計画)

① 令和4年度の総会資料文化芸術委員会の内容について確認してもらった。(総会資料)

② 菩提寺山地権者へ今年度の整備日程の連絡をした。この日程で整備計画をする。

3) 歴史文化資料室の活動(令和4年度の計画)

① 歴史講座の計画

今年度は前回延期した講座を実施したい。1回目は6月～7月

藤岡氏に確認し日程を決める。

② 資料室の展示方法を変更する。見やすく、分かりやすく、絵や写真を使って展示する

・なるべく絵や図を入れて展示して行きたい。(菩提寺山の少菩提寺のジオラマを作れないか)

・西應寺に伝わる古絵図の取り扱いについて、菩提寺歴史文化資料室としては、貴重な資料として

・展示を続ける。(椿井文書についての解説も入れる)

③ 自治会からのまち協委員の派遣について、文化芸術委員会に入ってくれる人が決定した。(3名)

4) 菩提寺山の散策路の整備について

① 散策路の階段の補修。現在までに60段ほど交換した。今後、順次交換して行く。

② 案内看板の設置。新しくアルミ複合版のパネルを購入したので、作り替えて設置して行く。

③ 散策路が複数あるので、散策路に名称を付けて、案内板とマップに共通の名前で表示する。

・例 表登山道、裏登山道、歴史の小径、給水タンク、菩提禅寺、霧降の瀧、野蔵神社、合

陳山など。

④ 歴史の小径の多宝塔の前にある案内マップが不正確なので、新しく付け替える。

⑤ 地図の作成を再度依頼する。

5) 今後の予定

① 歴史の小径整備作業5月21日(土)9:00~11:00(雨天の場合中止)

旧墓地跡の整理、草刈り

② 次回定例会(案) 5月21日(土)14:00~16:30

(質問)

散策路の整備は主に草刈りで、毎回少ない作業員で行っている。まち協の役員は、最低でも年間1回は参加して手伝ってほしい。

(回答)

来月には、年間整備日程を提示するので、参加できる月を各役員に選択してもらいたい

(質問)

前からお願いしているが、芸術面での活動を充実してほしい

(回答)

昨年度から計画はしているが、今後は、一般の方からの展示品の募集をして、なにか特化したようなロビー展示を計画していく

(要望)

先日来から、ロビーに人形等の展示がされていましたが、現在はなにも展示されていなくて殺風景なので、なにか展示物の工夫をお願いしたい

○地域活性化委員会報告 浅井基委員長

委員会の報告事項、予定

1. 各自治会さんによる筍堀の実施

4月3日 三上台区自治会 参加者20名程

4月9日 北山台区自治会 参加者42名

4月16日 近江台区自治会 参加者18名

4月23日 イワタニランド区自治会 参加者48名程

4月30日 みどりの村区自治会 参加者40名程

5月4日 サイドタウン区自治会 参加者30名程

今年は、三上台区自治会さんは、収穫が有りませんでした。北山台区自治会さん以降は豊作に恵まれて1人2本以上持ち帰られました。来年は裏年となり収穫量がないと思われるので、竹林の保全の為に各区自治会さんの、筍堀は中止とすることにしました。今後は隔年で実施する予定です。

2. 4月25日菩提寺北小学校2年生が竹林で課外授業(2クラス約50名、3教師)

1クラスずつ交代で筍がどのように出来ているか、穴を掘って地下茎の説明。筍を二つ割りにして竹の内部の説明、筍の掘方を説明して筍堀体験を行い、1人1個を掘って持ち帰った。

3. 公益財団法人 淡海環境保全財団の来田さんの講演「CO2 ネットゼロのまちづくり」

5月9日13時~14時で実施 参加者9名 場所菩提寺コミュニティーセンター

難しく考えないで、身近な所から取り組みができる。ボランティアの派遣も出来るので、各区の

夏祭りなどで、環境のブースを作りイベントなどの利用も可能と思いますので、検討してみたいと思います。後日パンフレットを郵送してくれる予定です。

4. 滋賀県立大学の環境フィールドワーク「竹の未来的利用」竹林見学

5月9日14時～滋賀県立大学の2回生の学生25名とバンブーハウスプロジェクトメンバー2名、陶器教授と引率の事務局の方、計29名

全部で14回の講義があり、内4回が課外授業(多賀町、犬上川の竹林・京都西山の洛西竹林公園・菩提寺バンブーハウス・近江八幡の竹林)14回目の講義で報告書の提出とは発表会で終了。この講義は人気の有る講義だそうです。

5. 竹林整備と椎茸、平茸の育成

5月14日に新しく伸びた竹で不要な竹の伐採を行う。

同日に3月に植菌した椎茸の柵木の本伏せを行う。

竹林周辺の草刈りは、7月末の梅雨明け位に菩提寺のきずな会さんへ依頼する。

6. 新しい運営委員さんへの連絡

5月18日に運営委員会を開きます。新しく委員会に入られる菩提寺区の伴さん、北山台の野間さんへは連絡を行いました。最初に地域活性化委員会の活動内容の説明を行う予定です。

次回運営委員会は5月18日(水)19時30分～

○子ども育成委員会報告 大黒委員長

報告事項

1. 今年度の事業について(予定)

ハリキリンピック … 10/22(土)→ 10/23(日)に変更

まちづくりフェスタの日程に併せる。

2. サポーター会議

(サポーターの皆さまへの協力依頼および年間予定の説明会)

日時 6/20(月)19時～

場所 まちづくりセンター多目的ホール

3. 湖南市青少年育成市民会議との連携について

評議員会(総会) … 5/13(金)19時～

今年度は縮小開催のため評議員を1名とするとの連絡あり

大黒、林 が出席予定

4. その他

新しい運営委員さん(3名)5/2の運営委員会から参加いただいております。

次回委員会 令和4年5月30日(月)

○会計報告

総会資料（第2号議案 令和3年度 菩提寺まちづくり協議会 決算書）の修正について

1. 支出の部（総会資料：修正前）						(単位:円)
項目	令和3年度予算	追加予算及び 繰越金	現計予算	実績	比較増減	摘要
総務費	1,231,800		1,231,800	1,047,258	-184,542	
事業費	2,150,800	200,000	2,350,800	2,338,658	-12,142	(各委員会の事業報告を参照)
地域(間)親善事業費	435,000		435,000	48,130	-386,870	
諸支出	100,000		100,000	19,800	-80,200	
拠出金	2,392,000		2,192,000	2,212,218	20,218	
人件費	2,000,000		2,000,000	2,020,218	20,218	地域支え合い推進員とまち協力フェ担当
活動費	200,000	-200,000	0	0	0	事業費(第二層)で管理
支援手当て	192,000		192,000	192,000	0	地域支え合い推進員の業務のサポート
基金	0		0	1,309,679	1,309,679	
基金 R 3				1,309,679	1,309,679	5件を実施
予備費	1,437,271		1,437,271	24,210	-1,413,061	
小計	7,746,871	0	7,746,871	6,999,953	-746,918	(20%=1,399,991円)
返納金				60,000		安心応援ハウス補助金の返納金
次年度繰越金				1,141,609		支出決算額の20%以内
合計	7,746,871		7,746,871	8,201,562	454,691	

2. 支出の部(修正)						(単位:円)
項目	令和3年度予算	追加予算及び 繰越金	現計予算	実績	比較増減	摘要
総務費	1,231,800		1,231,800	1,047,258	-184,542	
事業費	2,150,800	200,000	2,350,800	2,338,658	-12,142	(各委員会の事業報告を参照)
地域(間)親善事業費	435,000		435,000	48,130	-386,870	
諸支出	100,000		100,000	19,800	-80,200	
拠出金	2,392,000		2,192,000	2,520,369	328,369	
人件費	2,000,000		2,000,000	2,328,369	328,369	地域支え合い推進員とまち協力フェ担当
活動費	200,000	-200,000	0	0	0	事業費(第二層)で管理
支援手当て	192,000		192,000	192,000	0	地域支え合い推進員の業務のサポート
基金	0		0	1,001,528	1,001,528	
基金 R 3				1,001,528	1,001,528	4件を実施
予備費	1,437,271		1,437,271	24,210	-1,413,061	
小計	7,746,871	0	7,746,871	6,999,953	-746,918	(20%=1,399,991円)
返納金				60,000		安心応援ハウス補助金の返納金
次年度繰越金				1,141,609		支出決算額の20%以内
合計	7,746,871		7,746,871	8,201,562	454,691	

3. 基金の内訳

基金内訳(修正前: 5件)		(修正後: 4件)	
新事業(拠出金)	308,151	まち協力フェの 人件費 を拠出した。	拠出金へ付替え
自走斜面草刈機	221,399	まちセン周りの草刈りに使用する。	221,399
無線アンテナ工事	131,950	まち協から各自治会への無線感度が向上した。	131,950
音響機器一式	405,995	ホールからのライブ配信に必要な機器を購入。	405,995
事務所の模様替え	242,184	窓口対応の効率がよくなる動線にした。	242,184
合計	1,309,679		1,001,528

4. R2年度繰入金(基金の原資)の取り扱い

R2年度繰入金(基金の原資)の取り扱い		(繰入金の使用条件)	
繰入金(R2)	807,256	年度末の3月頃(R3/3)に推定値	一般財源
		R3/6頃に確定値(未払金の処理が完了)	基金
		実際は10/29に確定	返納
			R3/3末のR2年度中に使用する場合
			1年延長し、R4/3末までに使用
			R4/3末に未使用分は返納

繰入金: まちセン指定管理会計の余剰金⇒まち協の予算(収入)に繰入れ、一定条件下で使用(支出)することができる。

一般財源: まち協/まちセンは単年度決算であり、R2年度に発生した繰入金は、R2年度中に使用するのが基本である。

基金: 備品などを一時的に購入するために資金を積み立てる制度。ただし、継続的に支出する人件費や経費(材料費など)を基金からの支出は不可。竹粉碎機(100万円)を購入する際に、次年度繰越金の50万円を基金として積み立て、翌年の50万円と合わせて購入したことがある。

○監事より

SUKUSUKU カフェは、色々と試行錯誤しながら、進めてほしい。

まちセンの会計監査の日程を、4 半期に 1 度行なうとして、日程を決めてほしい。

○その他

出席者の皆さんへ、合同役員会議の会場準備を時間があれば、15 分前に来ていただいて、手伝っていただければありがたいです

承認署名

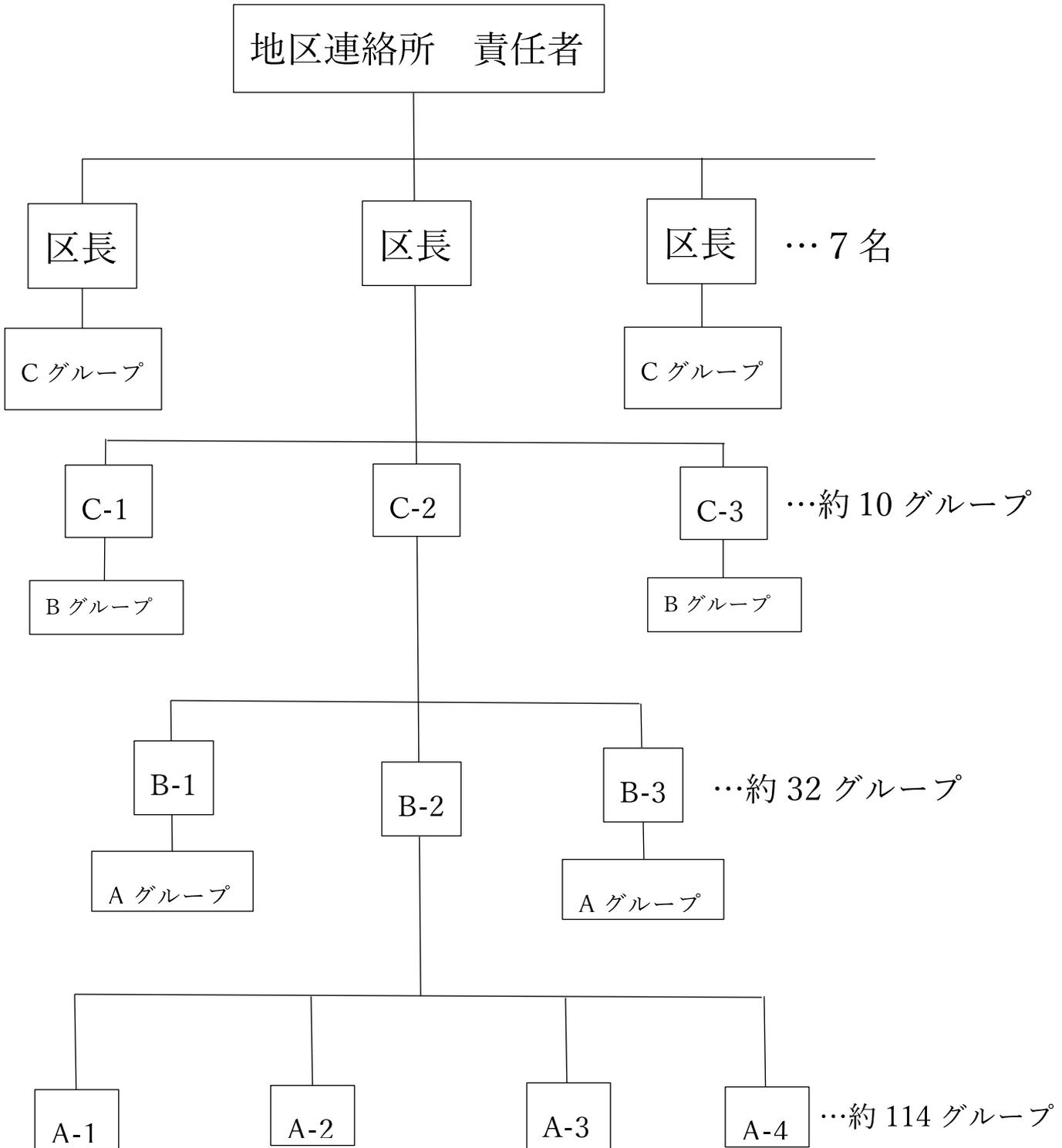
鶴岡 孝

菩提寺学区安否確認グループ 組織図 (案)

令和4年5月11日

想定 800戸 (世帯)

Aグループ 3~4戸 (世帯)



令和4年5月11日
菩提寺まちづくり協議会
会長 鶴飼 孝

災害時必要な安否確認グループの創設について

- 趣 旨 万が一の災害時、自分や自分の家族の無事を確認出来たら近所の方は大丈夫かと、となり近所の無事を確認する。
- 前 提 (例) 約 800 戸 (世帯) の安否を確認するには情報の集約が必要になります。
1 人が 3 ~ 4 戸 (世帯) = A グループを受け持つ。
数字は平均 3.5 戸 (世帯) で計算しています。
区単位で集約する為最終全戸 (世帯) の確認者は区長です。
- 第一作業 800 戸 (世帯) を 3~4 戸 (世帯) でグループを組むと約 114 グループになる (A グループ) それぞれグループ長を決めておく
- 第二作業 次に A グループの 3~4 グループをまとめる人 (個人=B) を指名しグループ長からそれぞれのグループの安否を確認する。B さんは約 32 名必要です。
- 第三作業 まとめ役の B さんの役 32 名を 3~4 人にわけて C さんが支配すると C さんは約 10 名になります
- 第四作業 各区の区長は約 10 名の C さんから報告を受けるとすべての区民の安否の確認が出来たこととなります

以上、私の私案ですが参考になれば幸いです。

令和4年度の防災訓練の内容については、福祉安全委員長の浅井氏と相談し原案として提案したいと思います。

添付資料(5月度合同役員会資料)

SUKUSUKU かふえ事業計画書

事業名称	SUKUSUKU かふえ
事業目的	中学生の居場所づくり (段階的に高校生⇒小学生に広げていきたい)
事業概要	<ul style="list-style-type: none">・中学生が放課後に気軽に立ち寄り、集まった仲間と交流できる場の提供・経済的な面や、その他さまざまな問題を抱える子ども(中学生)を中心に実施 (※ただし参加者募集の際は事業や参加する子どもへの偏見が生じないように、対象を限定せずに募集)・一緒にゲームをしたり、しゃべったりしながら信頼関係を築く中で、スタッフに学校や家庭では話づらい悩みなど、なんでも相談できる場としたい。・年に数回、クッキングやクリスマス会、ミニコンサートなど子どもたちに、したいことを聞きながら小イベントを開催
事業効果	<ul style="list-style-type: none">・思春期の子どもたちに寄り添い、自主性を尊重することで豊かな社会性を育む。・こころを癒やして回復できる場所に。・地域の人に関わり、お互いに顔見知りになることで、地域が安心安全な場所となる。・まちづくりセンターを拠点に郷土愛をはぐくみ、地域に貢献できる人材を育成
開催場所	菩提寺まちづくりセンター
開催日時	毎月第2・第4金曜日 16:00 ~ 19:00 長期休みの数日間
対象者	甲西北中学校の全校生徒
運営経費	同事業の事業費として次の使途として年間10万円の経費を必要とする。 <ul style="list-style-type: none">・支援ボランティアへの謝礼 40,000円 (2名 x 40日)・放課後からの参加のため、飲物・軽食の提供 50,000円・印刷/事務用品 10,000円
支援体制	上記事業はまち協事業のすくすく食堂(子供食堂)の将来構想と合致するため、まち協として同事業に協賛しています。 ついては、まち協として上記事業に対して5万円の助成金を拠出する事の承認を求めます。

以上